

第 6 回教育委員会議案第 15 号

令和 4 年度 今治市教育行政の一般方針について

標記の一般方針を別紙のとおり定める。

令和 4 年 4 月 15 日 提出

今治市教育委員会

教育長 田坂 敏

令和4年度 今治市教育行政の一般方針

今治市では、令和3年10月、「子どもが真ん中で輝くやさしいまち“今治”～豊かな心と生きる力を育む～」を基本理念とする「今治市教育大綱」を策定しました。今治市教育委員会においては、大綱に定める5つの重点方針に基づいた教育行政を推進し、本市教育のより一層の振興と充実を図ります。

令和4年度は次の諸施策に重点を置くこととします。

(重点方針1)

新たな時代 (Society5.0) を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進

新学習指導要領に基づき、ICTを最大限に活用するなど、「特色ある教育」を展開する中で、「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましい心と体」を育成し、子どもたちの「生きる力」を育みます。

【基本施策】

①「知・徳・体」のバランスがとれた育成を図る教育を推進し、自ら課題を発見し、自ら解決するために必要な資質・能力を育みます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
子どもの学び支援のための教育連携事業（教育大綱推進課）	市内の小中高大連携を図り、探求型学習を行うことにより、多様な子どもたちの資質・能力を育成する 【令和4年度計画】 市内2大学と小中学生の協働による探求型学習	1,300
総合的な学習の時間の授業実践（学校教育課）	各学校に応じて、地域の特色を踏まえた課題を解決するために、体験活動や問題解決的な学習を取り入れ、自ら解決する資質・能力を育成する	—
ICTの効果的な活用についての研究（学校教育課）	令和4年度の全小中学校の教科研究において、ICTの効果的な活用について研究し、確かな学力の定着を図るためのPDCAサイクルを確立する	—
学校体育や部活動・課外活動の充実による健やかな体の育成（学校教育課）	部活動指導ボランティアの中学校への派遣による部活動の充実、えひめ子どもスポーツITスタジアム等の積極的な活用を通して、たくましい心と体づくりに努める	—

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
豊かな心を育む文化芸術体験事業 (学校教育課)	坊っちゃん劇場の観覧を通じて、児童に本物の文化芸術に触れてもらい、豊かな心を育む	6,400

②情報や情報手段を主体的に選択し、活用していくための情報活用能力や情報倫理を身に付け、ICTを最大限に活用することで、新たな時代(Society5.0)を切り拓いていくことができる子どもたちの資質・能力の育成を目指します。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
GIGAスクール構想一人一台端末活用のためのソフトウェア等の導入事業(学校教育課)	「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりに有効性のある授業支援ソフトウェア等を導入する 【令和4年度計画】 ・授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの導入 ・ICT教育専用ウェブサイト「愛媛新聞 for スタディ」の導入 ・県が独自に開発したCBTシステムの導入	27,100
プログラミング教育(学校教育課)	小中学校において必修となっているプログラミング教育を推進する 【令和4年度計画】 Pepper(ペッパー)を用いたプログラミング授業の展開	1,056

③対面での授業や校外での体験を大切にし、対面型学習とオンライン型学習のベストミックスを図った「今治型教育モデル」を確立し、授業の質の向上に努めます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
多様なオンライン学習授業の実践(学校教育課)	学校において、オンライン通信を活用して、「県外の学校との交流」「海外との交流」「不登校対策」など多様な授業を実践し、他校にも拡充していく 【令和4年度計画】 授業目的送信補償金制度への加入	1,613

④教職員一人ひとりのICT活用指導力の向上を目指した研修を充実し、ICT授業マスターの育成に努めるとともに、ICT活用事例の提示や優良事例の横展開を図ります。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
ICT機器・ソフトに関する研修会開催 (学校教育課・教育大綱推進課)	授業支援ソフトや導入機器に関する操作研修会を開催し、教職員のICTスキルの向上を図る	—
ICT支援員配備 (教育大綱推進課)	ICT支援員を配備し、各小中学校におけるICT活用授業の支援を行う。将来的には支援なしでICT教育を推進していく 【令和4年度計画】 ICT支援員5名配置	30,047
指導者用デジタル教科書導入 (学校教育課・教育大綱推進課)	主要教科(国・数・理・社・英)に指導者用デジタル教科書を導入し学校教育の情報化を推進する 【令和4年度導入予定】 小 算数1～6年生、理科3～6年生、 外国語5～6年生、社会5～6年生 中 英語・数学・地理・歴史1～3年生	16,878
ICT活用授業内容の充実 (学校教育課)	学習支援ソフト等を導入するとともに、定期的な研修・授業事例発表会(学校間研修)の開催し、全ての教員がICT機器を活用し授業ができることを目指す	28,713

- ⑤異文化に触れ合う機会を拡充し、我が国や他の国・地域の伝統・文化について関心や理解を深めるとともに、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成していきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
語学指導外国青年招致事業(教育大綱推進課・学校教育課)	小学校英語教育の教科化などを踏まえ、外部人材の活用等により一層の英語教育の充実を図る 【令和4年度計画】 各中学校区(14校区)に1人のALTを配置	76,280
国際人材育成事業 (教育大綱推進課)	市内の中学生、教員等を海外に派遣し、国際化と国際理解に対応できる人材の育成を図る 【令和4年度計画】 中学生20人海外(オーストラリア)派遣	9,400
英会話教室の実施 (学校教育課)	ALTによる、長期休業中の英会話教室の実施	—

(重点方針2)

誰一人取り残すことのない学びの実現

経済的理由等により就学困難な子どもや、障がいのある子ども、不登校の子ども、多様な性自認に悩む子どもなど、特別な配慮を必要とする子どもが増加する中で、誰一人取り残すことなく、一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばし、社会の担い手となれるよう、学校・家庭・地域・関係団体が連携を密にし、心と体の居場所の提供や学習支援を図ります。

【基本施策】

- ① スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の、教育や心理・福祉の専門家を各中学校区に配置することで、一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を図ります。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
スクールカウンセラー配置 (学校教育課)	小・中学校に、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラー又はスクールカウンセラーに準ずる者として配置し、教育相談体制の充実を図る 【令和4年度計画】 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員のいずれかを設置	—
スクールソーシャルワーカー配置 (学校教育課)	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など、問題を抱えた児童生徒に対し、当該児童生徒が置かれた環境へ働きかけたり、関係機関とのネットワークを活用して援助を行ったりして課題解決を図る 【令和4年度計画】 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員のいずれかを設置	1,524
ハートなんでも相談員配置 (学校教育課)	小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が気軽になんでも相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図ることにより、不登校や問題行動などの早期発見・未然防止に努める 【令和4年度計画】 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員のいずれかを設置	5,174

- ②特別支援コーディネーター等を中心に、教育相談や校内支援体制を構築するとともに、学習アシスタントや、生活支援員等の配置を充実させることにより、一人ひとりの発達特性を把握し、子どもや家庭のニーズに応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
教育相談 (学校教育課)	引き続き、7月下旬から来年度就学予定児童を対象に就学や子どものことについての相談をし、就学支援を行う	—
教育支援委員会 (学校教育課)	引き続き、8月、12月の2回、来年度就学について審議し、就学先への判断をする	80
学校生活支援員の配置 (学校教育課)	特別支援学級の生徒に学校生活支援員を配置する。令和4年度から配置の基準を見直し、令和4年度まで対象外としていた知的障がいの児童生徒も配置の対象とする 【令和4年度計画】 小学校18校、中学校7校に計49名配置	107,443
学習アシスタントの配置 (学校教育課)	学力水準の向上を図るため、各学校に学習アシスタントを配置 【令和4年度計画】 小学校23校、中学校8校に計32名配置	51,278
外国人語学補助員の配置 (学校教育課)	日本語指導の必要な児童生徒への語学補助等を行う外国人語学補助員を配置するとともに、児童生徒及び保護者とより円滑にコミュニケーションが取れるように翻訳機(ポケトーク)を配置する 【令和4年度計画】 小学校5校、中学校2校に計7名配置 翻訳機は小学校6校、中学校2校に計12台配置	5,998

- ③不登校児童生徒に対して、学校復帰や社会的自立に向けて、福祉・医療諸機関と連携しながら、教育相談や適応指導を行うとともに、ICTを活用した学びの保障の新たなスタイルを構築していきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
登校促進事業(教育大綱推進課・学校教育課)	今治市適応指導教室「コスモスの家」を中心に、不登校児童生徒の学校復帰を目指した取組を行う	7,863
校内サポートルーム設置 (学校教育課)	モデル校を指定し、サポートルームを校内に設置することで、不登校又はその傾向にある生徒への支援に特化した取組を推進する 【令和4年度計画】 立花中学校に設置	802

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
愛と心をつなぐ不登校対策事業 (学校教育課)	モデル校を指定し、不登校対策に特化した支援員を配置するとともにICTを活用したオンライン授業を配信するなど、不登校対策の取組を行う 【令和4年度計画】 小中学校各2校に不登校対策支援員を配置	6,873

④その他支援

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
スクール・サポート・スタッフの配置 (学校教育課)	教員業務の支援を行うスクール・サポート・スタッフを配置し、教員の負担を軽減し、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する 【令和4年度計画】 小中学校各2校にスクール・サポート・スタッフを配置	3,139
事務補助員の配置 (学校教育課)	教員業務の支援を行う事務補助員（障がい者雇用）を配置し、教員の負担を軽減し、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する 【令和4年度計画】 小中学校計3校に事務補助員を配置	4,759

(重点方針3)

安全安心と学びを充実させる教育環境の整備

学校施設は子どもたちが一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たすことから、その安全性の確保に努めるとともに、新時代の学びを支える教育環境の充実を図ります。社会教育施設等についても、安全で快適な教育環境を整えていきます。

【基本施策】

①教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎・屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、安全安心と学びを充実させる教育環境（ハード面）の整備を推進します。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
大型提示装置(電子黒板)の整備 (教育大綱推進課)	【令和4年度計画】 特別支援教室+音楽室へ計142台配備予定	82,000
校舎の大規模改修・長寿命化対策 (教育大綱推進課)	【令和4年度計画】 清水小学校校舎改修工事設計業務委託 (屋上防水・外壁改修、トイレの洋式化、バリアフリー化、非構造部材の耐震化、ブロック塀改修、照明器具のLED化等)	11,000
校舎の大規模改修・長寿命化対策 (教育大綱推進課)	【令和4年度計画】 乃万小学校校舎改修工事 (屋上防水・外壁改修、トイレの洋式化、バリアフリー化、非構造部材の耐震化、ブロック塀改修、照明器具のLED化等)	9月補正
小中学校のバリアフリー化 (教育大綱推進課)	【令和4年度計画】 校舎棟・屋内運動場のバリアフリー化に関する設計業務委託、地質調査業務委託	47,600
特別教室空調設備整備 (教育大綱推進課)	【令和4年度計画】 特別教室(理科室・音楽室)への空調設備設置に関する設計業務委託	52,000
普通教室空調設備整備 (教育大綱推進課)	特別支援学級の増加に伴う空調設備の整備 【令和4年度計画】 日吉中	5,300
トイレの洋式化 (教育大綱推進課)	校舎棟の水平移動可能な各階に1箇所以上整備する 【令和4年度計画】 小学校27基、中学校9基	27,000

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
防球ネットの改修 (教育大綱推進課)	経年劣化により危険な状態にある防球ネットの全面改修 【令和4年度計画】 日吉中	47,500
ブロック塀の改修 (教育大綱推進課)	老朽化したブロック塀の改修 【令和4年度計画】 大三島小、大西小	4,540
非構造部材の耐震化 (教育大綱推進課)	校舎棟・屋内運動場の非構造部材の耐震化に関する調査 【令和4年度計画】 別宮小外16校	6,109
公共下水への接続 (教育大綱推進課)	公共下水道への接続工事 【令和4年度計画】 伯方小学校プール	3,700
合併浄化槽の改修 (教育大綱推進課)	経年劣化により損傷が著しい沈殿槽の改修 【令和4年度計画】 桜井中	9,700

②新しい生活様式の習慣化を図るとともに、新しい生活様式に対応した学校の環境整備を進めていきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
「学校の新しい生活様式」の周知 (学校教育課)	3密の回避、マスクの適切な着用、手指衛生など、「新しい生活様式」に基づいた基本的な感染対策を継続するとともに、感染状況に応じて学習や活動の内容を工夫しながら、可能な限り授業や部活動、各種行事等の教育活動を継続させ、子供の健やかな学びを保障していく	—

- ③外部人材の参画や、統合型校務支援システム及び学習支援システム等を積極的に活用することにより、学校における働き方改革を着実に実施し、教職員の負担軽減を図ります。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
校務支援システム運用・管理(教育大綱推進課・学校教育課)	教職員の事務処理の平準化・効率化を図るために導入した『校務支援システム』を安全に運用できるよう、システム保守及び運用支援業務を行う	13,069
学習支援システムの活用(学校教育課)	県の開発したえひめ学習支援ソフト等を活用し、授業の充実・効率化を図る	28,713

- ④教職員に対する各種研修の充実を図り、一人ひとりの専門知識・能力や倫理観の向上を目指します。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
教育研究所運営(学校教育課)	教科等主任会や研究グループ等を研究指定し、各教科・各分野での研究を推進することで、教員の専門知識・能力の向上を図る 【令和4年度計画】 23の各教科及び部会、小学校8校、中学校3校、グループ1、個人1を研究指定する	4,090

- ⑤少子化が進行する中、今後の学校の在り方について、子ども達のより良い学びの環境づくりの視点から検討していきます。また、多様な人間関係や経験を広げるなど、広い視野に立った教育活動を実施するため、小中一貫教育を視野に入れながら、保幼・小・中・高・大の校種間の連携を図ります。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
第2次今治市学校適正配置基本方針の策定(教育大綱推進課)	令和4年度、令和5年度において各学校に設置している学校運営協議会等において適正配置に関する意見を集約。令和6年度審議会を開催、令和7年度第2次基本指針の策定を行う	—
小中合同委員会の設置(学校教育課)	全小中学校に、小中連携を推進するための小中合同委員会を設置し、学校運営協議会とも連動した、具体的な連携活動を推進していく	—

- ⑥子どもたちが自らの命を守り、安全に行動する態度を育成するため、防災、交通安全、感染症対策等に関する教育を推進していきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
通学路安全対策推進モデル地域研究事業(学校教育課)	児童生徒等を取り巻く多様な危険を的確に捉え、発達段階や地域特性に応じた取組を展開し、地域や関係機関等との連携を促進することにより、学校安全に係る取組を地域が一体となって進める体制を構築する 【令和4年度計画】 モデル地域：日高小学校	200
今治市教育研究所研究指定(学校教育課)	防災教育に関して、研究指定校(1校)を設置して実践研究を行い、系統的かつ実践的な防災教育を推進する 【令和4年度計画】 研究指定校：吹揚小学校	60

- ⑦安全安心な地域の拠点施設及び避難場所等として、公民館等の教育施設の適切な維持・管理に努めるとともに、地域の関係機関と連携した、通学路の安全点検や見守り活動等、子どもたちの安全を確保するための取組を推進していきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
公民館等整備事業(生涯学習課)	公民館の長寿命化を図るため、耐用年数等を考慮し計画的な改修(建替)を行う。 【令和4年度計画】 波方公民館耐震改修工事	35,400
公民館管理費(生涯学習課)	建物12条点検踏まえた施設・設備改修工事。継続事業 【令和4年度計画】 吉海学習交流館初任空調改修工事 中央公民館空調改修設計	17,000
児童生徒健全育成推進事業(生涯学習課)	学校・PTA・地域の連携のもと、各校の実情に合わせて、研修、教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業などを行い、児童の健全育成に資する 【令和4年度計画】 全校区で実施	4,860

(重点方針4)

「i.i.imabari!」教育 version (郷育) の推進

みんなで今治を盛り上げ、つい夢中になってしまうような今治の魅力を、広く世界に発信する「i.i.imabari!」キャンペーン。教育分野においても、今治の溢れる魅力を身近に感じてもらえる施策を展開し、ふるさと今治を愛し、今治に夢と誇りを持ち、今治に夢中になる人の輪を広げていきます。

【基本施策】

- ① 地元産の農林水産物を活用し、「日本一おいしい給食」を提供することで、子どもたちの食に対する関心や理解を高めるとともに、子どもたちの今治愛の育成に繋げていきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
日本一おいしい給食 (学校給食課)	地元で活躍している有名なプロの調理人やシェフ(今治の味の鉄人や地人地活)の力を借りて、今治地域の食材を使った地域感あふれる給食の新たなメニューを創出し、今治らしい美味しいメニューを学校給食に提供する	5,000
地産地消と食育の推進 (学校給食課)	地元産の減農薬特別栽培米と自主流通米使用に対する差額補助と地元の食材を活用した今治ブランド給食リレー週間等を実施する	6,000
調理場の改修・長寿命化対策 (学校給食課)	老朽化した調理場施設を順次改修する 【令和4年度計画】 大西調理場蒸気ボイラー取替工事 菊間調理場蒸気ボイラー取替工事 菊間調理場高圧機器取替工事	22,100

- ②産学官の連携を図りながら、一貫した今治モデル「ふるさとキャリア教育」の充実に努めます。その中で地域で支え育てた子どもに地域の産業を知ってもらい、地域の雇用につながるよう、産業教育を推進していきます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
小学校における副教材等による海事教育の推進事業 (学校教育課)	(公)日本海事広報協会と市商工振興課と協力して、小学5年生向けの地方版児童用テキストを作成し授業で活用することで、児童の海事全般への関心を高める 【令和4年度計画】 小学5年生向けの地方版児童用テキストを作成し、研究授業を実施する	—

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
職場体験学習 (学校教育課)	全ての中学校で5日間の職場体験学習を実施し、望ましい勤労観及び職業観を育成する。当該学習にじっくりと取り組む体験を通して、地域の産業や企業に関する理解を深め、地元で働く魅力を感じ、将来地元で就職したいと思う子どもたちを育成する 【令和4年度計画】 全ての中学校で5日間の職場体験学習を実施する	—
総合的な学習の時間におけるふるさと学習・地域学習・キャリア(進路・生き方)学習 (学校教育課)	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、より良く課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する 【令和4年度計画】 小学校は「産業」(小学5年)、中学校は「アンケートの実施」(中学1年)、「産業」(中学2年)、「探究活動・今治のミライ」(中学2年)の学習活動について先行実施する	—

- ③コミュニティスクールの充実・発展を図り、保護者及び地域住民の学校運営への参画及び連携強化を進めることにより、一体となって学校教育の質の向上や地域の活性化、児童生徒の健全育成に取り組みます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
児童生徒の健全育成及び地域協働活動経費 (教育大綱推進課)	学校運営協議会が、学校・地域・保護者とともに実施する地域協働活動に対して消耗品経費の一部を負担する	2,000
学校支援ボランティアの配置 (学校教育課)	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する 活動内容：①学習指導支援②環境整備支援③学校生活支援	596
今治市立小中学校郷育活動功労者表彰制度 (教育大綱推進課)	地域学校協働活動、学校支援ボランティア活動、子どもの居場所づくり、ふるさとキャリア教育等について顕著な活動を行う個人又は団体の表彰	59
学校運営協議会の設置 (学校教育課)	令和4年度末までに、市内の小中学校すべてに学校運営協議会が設置されるよう研究・支援する 【令和4年度計画】 令和4年5月までに全ての小中学校に学校運営協議会を設置する(40校33協議会)。	—

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
今治市教育研究所 研究指定 (学校教育課)	コミュニティスクールに関して、研究指定校（6校）を設置し、組織的・計画的に研究開発を推進する 【令和4年度計画】 小学校4校、中学校2校を研究指定する。	360

- ④見て、触れて、身近に体感できる本物の今治の歴史・文化を教材にすることで、多くの市民が郷土愛を感じ、地域への誇りが持てるよう、ふるさと教育の充実に取り組みます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
県指定天然記念物 湿地植物の保全・活用 (生涯学習課)	地域主導での蛇越池の県指定天然記念物湿地植物の保全・活用の取組を推進する	300
指定文化財保存・活用事業 (生涯学習課)	指定文化財の保存・活用事業に対し補助を行う	9,111
個人民間開発及び 公共事業に伴う試掘・発掘調査 (生涯学習課)	国民の財産である埋蔵文化財の記録保存のため、試掘・発掘調査を行う (国庫補助 1/2)	6,000
市内重要遺跡調査 (生涯学習課)	伊予国府跡探索事業 ・今治にあったと記録が残る伊予国府跡の探索を行う (国庫補助 1/2)	5,201
	村上海賊関連遺跡調査 ・幸賀屋敷遺跡、証明寺跡、宮窪城跡などの村上海賊関連遺跡の調査。R12 終了予定 (国庫補助 1/2)	1,165
国指定史跡 能島城跡保存修理事業 (生涯学習課)	国指定史跡 能島城跡の保存修理工事を行う。令和9年度整備完了予定 (国庫補助 1/2)	60,360

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
文化財ミニ企画展 (生涯学習課)	中央図書館において、全市向けにわかりやすい簡易内容で、文化財の制作・展示を行う(年3回)	300
文化財センターの 設置(生涯学習課)	埋蔵文化財の整理・調査・研究・保管・公開展示(製鉄炉レプリカ含む)・体験学習等を総合的に実施できる文化財センターを設置する。(施設再利用予定) R4年度に再利用施設が見つかった場合は、R5年度予算化、R7年度開館予定	改修施設選定
未指定文化財調査 (生涯学習課)	新規文化財指定の掘り起こしのための未指定文化財調査を行う。調査の結果、価値を認められるものについては今治市指定文化財に新規指定を目指す	調査及び指定
文化財保存活用地域 計画策定及び文化財 冊子制作のための 指定文化財現況調査 (生涯学習課)	文化財保存活用地域計画策定及び文化財冊子制作のための指定文化財現況調査する	現況調査

(重点方針5)

人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備

人生100年時代を迎え、老若男女だれもが文化芸術、スポーツ活動などに親しむことで、自分の可能性を開花させることができるとともに、大きな社会変革を乗り越え、豊かさを次世代に引き継ぐために、みんなが考え、行動することに喜びを感じられるまちづくりを展開していきます。

【基本施策】

- ①文化芸術活動・スポーツ活動を通して、異世代間の交流を深め、様々な目的やレベルに応じて多様な活動を楽しめる環境の整備に取り組みます。
- ②公民館及び図書館や文化施設などの運営管理について検討し、利用率の向上、発信力の強化、採算性の向上で、市民に親しまれる施設に再生します。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
公民館及び公民館類似施設のWi-Fi設備設置 (生涯学習課)	公民館及び公民館類似施設にWi-Fi設備を設置し、利便性の向上を図る。令和4年度設置完了。同時に設備拡充し、公民館講座や子どもの居場所づくりにも活用する。 【令和4年度計画】 全ての公民館及び同類似施設に設置	5,049
SNS等を活用した地域活動の情報発信 (生涯学習課)	LINEなどの無料媒体を活用し、積極的に地域活動の情報発信を行う 【令和4年度計画】 実施・検証	—
電子図書館推進事業 (生涯学習課)	令和3年度時点で電子図書館は指定管理者の自主事業であるが、地域資料のデジタル化により、資料保存と発信力の向上・非来館型サービスの拡張を目指す 【令和4年度計画】 電子雑誌コンテンツの導入	1,320
図書館サービス標準化事業 (生涯学習課)	島しょ部支所公民館図書室等への貸出拠点設置を計画、図書館サービスの地域格差解消を図る 【令和4年度計画】 インターネット予約対象資料の拡大	203
特徴を生かした企画展開催(生涯学習課)	朝倉ふるさと美術古墳館(2年に1回) R4:「現代に甦る土器の色」～古墳大地からの創造～	500
	大西藤山歴史資料館(年2回) R4:「大西の古墳 奥の内1号墳」「妙見山古墳と朝倉の古墳」	288

- ③生涯学習を総合的に推進するために関係機関と連携を図り、生涯学習の充実や人権の尊重などを通じて、世代を超えてみんながつながり、活躍できる地域の基盤づくりに取り組みます。

【令和4年度具体施策】

事業名 (担当課)	事業概要	予算額 (千円)
放課後子ども教室 推進事業 (生涯学習課)	安心・安全な活動拠点を用意することで、地元住民との交流による子どもたちの健全育成を推進する。現教室は子どもの放課後等の居場所づくりとして継続、新規開設についてはニーズ調査等を検証し事業推進を図る 【令和4年度計画】 3教室開設	1,982
家庭教育支援事業 (生涯学習課)	児童・生徒が心身ともに健全な成長をするように、学習活動をとおして家庭における成人の役割を学び、心豊かな明るい家庭環境づくりと青少年の健全育成をめざすため、講座等での講師等謝礼金を負担する 【令和4年度計画】 30校で実施	699
子ども探検隊事業 (生涯学習課)	市内小学生を対象とした自然観察等の体験活動を行う。 R4年度からの新規事業 【令和4年度計画】 参加者 120人	1,037
子どもの居場所づくり補助事業 (生涯学習課)	学習支援・体験学習・居場所づくりの開設を支援するため、補助事業を行う。R4年度からの新規事業 【令和4年度計画】 15団体開設	1,500
地域女性リーダー育成事業 (生涯学習課)	地域社会の中で若い女性が活躍することを支援するため、補助事業を行う。R4年度からの新規事業 【令和4年度計画】 勉強会3回	21
婦人教育支援事業 (生涯学習課)	すべての人々が立場や世代を超えて交流でき、信頼しあえる持続可能な社会の実現に向けて、地域の女性達の活動や学習機会を支援する 【令和4年度計画】 延べ参加人数 500人	5,594

- ④スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図り、みんながスポーツの価値を享受し生活の一部とすることで、ライフステージに応じて、楽しく健康で生き生きとしたスポーツ活動ができる環境の整備に取り組みます。

第6回教育委員会議案第16号

今治市奨学生選考委員会委員の委嘱について

標記のことについて、今治市奨学金貸付条例第12条第2項の規定により別紙の者に委嘱する。

令和4年4月15日 提出

今治市教育委員会
教育長 田坂 敏

「理由」
欠員補充による。